

新しい夢 どんどん
育てよう明日を
JAグループ鹿児島

JAあおぞらと組合員をむすぶ総合情報誌

群青

Magazine for AOZORA's people

JAあおぞら
青壮年部シリーズ 2

今月の開拓者
立山 雄大さん
→詳細は表紙裏へ

JAあおぞら感謝祭
12月2日 開催決定!!

2018年
11月
晩秋号

次代の農業をめざす
あおぞらの
開拓者たち



山重 平野集落
たち やま ゆう だい
立山 雄大さん (30)

JAあおぞら青壮年部副部長。
繁殖牛 50 頭、子牛 40 頭を飼って
います。好きな食べ物は、肉・寿司・
卵かけごはん。趣味は音楽。母校の
宇都中学校吹奏楽部で、打楽器の
指導をすることも。



(右後から時計回りに) 雄大さん、
父の富士雄さん、祖父の武雄さん、
弟の広大さん夫婦

報われるまで努力する
研修会や勉強会には積極的に参
加しています。最近では、子牛購
買者との交流会で新たなつながり
ができ、購買者の求める牛につい
て意見を聞くことができました。座
右の銘は「努力したから報われる
のではなく、報われるまで努力す
る」。出荷率をあげられるよう、よ
り良い子牛を育てていきたい、と牛
を見ながらにつこりする雄大さん。

やりがいのある仕事＝「農業」
子どもの頃は「きついし大変だ
し、後継ぎにはなりたくない」と
思っていたようですが、大人になっ
て「こんなやりがいのある仕事、
やらない手はない」と思うようにな
ったそうです。会社勤めをして
いましたが5年前に就農。現在は、
家族とは独立して経営しています。

仲間と一緒にだからこそ
青壮年部には、仲間づくりや情
報交換など勉強になるよと声をか
けてもらったのがきっかけで加
入。「盟友と一緒に活動すること
で、色々な情報を共有できるし、
自分とは違った考え方も知ること
ができる」と話します。現在、畜
産の盟友が多いので、お茶や園芸
などの新たな盟友作りにも励みた
いと話してくださいました。



子どもたちと一生懸命に
稲刈り体験

地域貢献活動を目標に
青壮年部では、地域貢献を目標
に活動し、その中の一つに子ども
たちへの食農教育があります。「地
域に出ていき、自分も勉強しなが
ら、食や農の大切さや魅力を伝え
ていきたい」と話します。「子ど
もが、牛飼いをしたい」、農業を
やりたい」と思えるよう、なりた
い職業NO. 1になるくらいに、
農業の魅力を伝えていきたい」と
意気込みを話します。

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	4	3	目次
育てよう明日を通信	さらさらスマイル・行事予定 経営管理委員会、理事会報告	まちがいを探し お便りコーナー	変わるJA 広がる地域のきずな 農協観光案内 ウィンターキャンペーン	Aコープ通信・健康情報・ こんにちは「クミアイ家庭薬」です	子牛せり市情報他	女性部だより 青壮年部☆イクメン通信 福祉センターだより	年金友の会ひろば	Let's 自己改革	農政ニュース	あおぞらニューストピックス	役員就任あいさつ	

ぐん じょう
群青

11月号

役員就任あいさつ



代表理事理事長
横峯 一昭

組合員・地域住民の皆様には、かねてよりJAの事業運営にご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

今回、藤田前理事長の退任に伴い、平成30年9月開催の経営管理委員会におきまして、代表理事理事長に選任いただきました。農協経営を取り巻く環境が厳しさを増す中、身の引き締まる思いです。

農協改革がすすめられ様々な成果が問われています。JAが取り組む自己改革如何では、准組合員の利用規制や信用・共済事業分離（専門農協化）など様々な選択が迫られる厳しい状況下にあります。

これまでJAあおぞらは、組合員の皆様の所得安定や安心して暮

らせる地域社会づくり、地域農業

とくらしを支える経済事業、地域金融機関としての信用事業、将来に備える共済事業など総合事業を通じ、組合員・地域住民の皆様にご貢献できるよう取り組みを進めてまいりました。これからJAにと

りまして重大な転換期となります。これまで以上に組合員の皆様に近いJA、地域に根差し地域から親しまれ、組合員・地域住民の皆様へ愛されるJAを目指し、役員一体で取り組んでまいりま

す。今後とも、組合員や地域住民の皆様の益々のご指導とご協力をよろしくお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝を祈念致しまた就任のあいさつとさせていただきます。

管理経済常務理事

山倉 幹雄

組合員・地域住民の皆様におかれましては、日頃より農協事業へご協力とご理解を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、平成30年9月の経営管理委員会において、理事への選任を頂き、管理・経済担当常務理事の要職に就かせていただくことになりました。改めて組合員、地域住民の皆様への負託にこたえなければならぬ重責に身の引き締まる思いですが、与えられた職責を全うできるように精一杯務めてまいりますので、今後とも宜しくお願い致します。

また、農協経営におきましては、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に貢献する組織として第9次中期3か年計画の遂行とともに自己改革への取り組みをすすめてまいります。さらに、公認会計士監査導入に対する会計処理変更等をはじめとする経営課題への対応もすすめながら、健全経営を目指してまいります。



役員一人ひとりが社会的責任を認識し、組合員の農業経営と生活を守り、地域に開かれた農協をめざして取り組んでまいります。今後ともあおぞら農協へのご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い致します。

新役員の紹介

代表理事理事長

横峯 一昭（新任）

金融共済常務理事

宮下 昭二（留任）

管理経済常務理事

山倉 幹雄（新任）

人事異動のお知らせ

（10月1日付）
（ ）は旧部署です。

企画管理課

新屋 忠志

企画管理課長
（営農指導課長）

営農指導課

萩迫 謙二

営農指導課長兼
販売推進課長
（販売推進課長）

新聞折り込みで

J A案内ちらしを配布

J Aは、取組んでいる業務や各事業所の地図、連絡先などを紹介したちらしを作り、管内の新聞購読世帯に折り込みで配布しました。情報発信の一環で、J Aが果たす役割について地域住民の皆さまへの理解醸成につなげる狙いです。

金融、共済、営農指導、販売事業からガソリンスタンドやコンビニエンスストア、飲食店、高齢者福祉事



▲配布したちらし。B4 サイズ両面で J A の紹介をしています

業、厚生事業、旅行窓口など幅広い施設やサービスを提供していることを紹介しています。J A がさまざま

な事業を通じて地域の暮らしを支える役割を果たしていることに理解を深めていただき、これからも地域に必要とされる J A を目指します。

ちらしは、本支所・出向所に掲示し、窓口にも設置していますので、ぜひご覧になってみてください。

若手含め集落ぐるみ対策

狩猟免許 一挙18人取得

J A管内で、施設園芸やカンショ生産者ら18人が、狩猟免許の取得試験を受け、全員が合格しました。伊崎田中野集落では、若手生産者5人がパスしました。今後、有害駆除の技術習得・向上と、農産物の生産安定の両立に取組みます。人と野生動物がバランスよくすみ分けできる地域環境づくりを進めていく方針です。

地域では近年、遊休農地や空き家が増える中で鳥獣被害が深刻化し、自然生態や人間の生活環境をも脅かす事態となっています。

伊崎田山原地区集積事業協議会では、狩猟免許を習得する人や、電柵などの設置希望者へ助成を積極的に行います。出没するのは、イノシシ、

イタチ、テン、アナグマ、タヌキなど。収穫前の水稲がなぎ倒されたり、定植1カ月たたないカンショ畑を掘り起こされたりしました。ビニールハウスを破いて侵入されイチゴが被害に遭うケースもありました。電柵を設置するなど試みましたが、対応が追い付かず、捕獲するなどの対策が必要となり今回の狩猟免許取得に至りました。

同協議会の中之内瑞穂会長は「若手生産者や新規就農者が被害に遭うのを見て、いたたまれなかった。これから地域一体となって農産物の生産安定を図っていきたい」と話します。

大きなカボチャがお出迎え



野井倉の山元義久さんが育てた大きなカボチャを、本所にお持ちくださいました。重量当てクイズも行いました。種は岩本剛さんからもらったそうです。クイズの正解は55キロでした。



▲活発な意見が交わされた分科会

10月23日、JAあおぞら運営モニター会を本所で開きました。生産者部会や市議会、農業公社、JA女性部・青壮年部、准組合員などのモニター会員とJA役職員が出席しました。自己改革の取組み状況をテーマに3分科会に分かれて協議し、全体会で班ごとに発表しました。

会で出された貴重なご意見・ご要望は集約後、役職員で共有し、今後の自己改革や次年度以降の事業計画に反映させてまいります。

組合員・利用者の声を聞く JA運営モニター会

JAでは、職員が高齢化や人手不足から作業が困難となっている組合員のために、ビニールハウスの被覆作業を請け負っています。

営農指導課、販売推進課、購買課の職員が中心となり、イチゴやメロン、ゴーヤー、ナスなどのハウスを作業しています。なお、台風災害後は、復旧支援にも取り組んでいます。

今後も利用者や生産者の皆さまに喜ばれるような取組みをすすめてまいります。



▲被覆作業のようす。この日は8人でおこないました

職員が出向いてサポート ハウス被覆お任せください



▲㊤休憩場所のようす(本所)
㊦窓口にてふくれ菓子をプレゼント(西部支所)



10月15日の年金支給日に、本所や支所・出向所で来店者に女性部手作りのふくれ菓子を贈りました。本所と西部支所では、お茶と女性部手作りの芋もちと浅漬けも振る舞いました。

本所では、休憩場所を秋らしく飾りつけ、来店者をもてなしました。

年金支給日に合わせてふれあい活動 ふくれ菓子をプレゼント

9月12日、あおぞら一丁目は防災訓練を行いました。志布志消防署の職員から、来店客の避難誘導や初期消火、自動体外式除細動器(AED)の使い方を学びました。

全員が消火活動を体験し、心臓マッサージや人工呼吸の方法、AEDの実技指導もあり「訓練をして意識を高めることが大切」とのことでした。

矢野健太郎店長は「いざという時の対策が学べた。より安全で信頼される店づくりを目指したい」と話しました。



▲AEDの使い方を習う職員

あおぞら一丁目防災訓練 消火活動体験やAED使用学ば

自己改革を着実に進めるために

～ JA の存在意義を明確に！～



JAあおぞら 金融共済常務理事 宮下 昭二

そもそも、JAが設立された目的はなんだったでしょう。『一人は万人のために、万人は一人のために』という相互扶助（助け合い）の精神だったはずです。一般企業（株式会社等）が利益を追及するのは全く目的が違うのです。今、政府が進めている農協改革は「規制改革推進会議」が提言しているように、総合事業の一般企業化を推進することとしており、信用事業の譲渡などJA組織の解体をも意味するものです。

協同組合の大切なことは、組合員自らが決めるという民主主義の原則に立って、実践していくことです。組合員の意味が反映されずにJAの重要なことが、政府の意向で一方的に決められることがあってはならないと思います。もし、信用事業が譲渡（代

金融共済常務理事が、これからのJAあおぞらについて、組合員・地域住民の皆さまに思いをお伝えいたします。

理店化）されてしまうとJAの自己資金がなくなり、自らの判断で農家組合員に融資したり、営農指導事業に投資したりすることができなくなり、地域農業の振興にとって大きなマイナスとなります。

ただ、地域農家（組合員）の減少・高齢化による農業生産額の減少・農地の荒廃・世代交代によるJA事業・組織活動の弱体化（後継者対策）等、課題が山積しているのも事実で、これらの解決に向け自主的な自己改革は当然必要だと考えます。

JAあおぞらでは、これまでも運営モニター会や座談会等で出された意見・要望等を積極的に運営に反映させる取組みを実践してきました。今後もさらに組合員・地域住民・JA利用者との対話を通じ自己改革の取組みを知ってもらうとともに、皆様の実態や願い、意見・要望を現場目線でしっかりとキャッチし、これからのJAの事業や活動、運営に反映させる取組みを強化してまいります。

JAの目指す姿は、「持続可能な農業」を支え、「豊かで暮らしやすい地域社会」の実現に貢献し「食と農を基軸として地域に根ざしたJA」となることです。「地域になくてはならない」組織として、今こそ、その存在意義が問われていると思います。

今後の取組みに皆様のさらなるご理解とご協力をよろしくお願い致します。

農政ニュース

平成31年度農畜産物対策に関する中央要請（農林水産大臣や県選出国会議員等への要請）を実施しました。これらを受け、農水省は平成31年度農林水産予算の概算要求を決定し、財務省に対して8月31日に、前年度当初予算比18・5%増の大幅増となる2兆7269億円の要求額を提出しました。概算要求の主な決定内容は、新規対策を含めた全12の対策で構成される「持続的生産強化対策事業」（224億円）が新設されました。

また、鳥獣被害防止総合対策交付金等が拡充されるとともに、甘味資源作物の生産振興対策が補正予算ではなく当初予算で措置されるなど、本県の要請事項が多く反映された要求内容となりました。

【平成31年度農業関係予算概算要求の主な項目】 ()内は平成30年度当初予算額

①農地中間管理機構等による担い手への農地集積・集約化	192億円	(192億円)
②水田活用の直接支払交付金	3,304億円	(3,304億円)
③収入保険制度の実施	335億円	(260億円)
④農業農村整備事業関係	5,305億円	(4,348億円)
⑤強い農業・担い手づくり総合支援交付金	275億円	(新規)
		参考(201+27億円)
⑥持続的生産強化対策事業	224億円	(新規)
⑦スマート農業加速化実証	50億円	(新規)
⑧農林水産業の輸出力強化	81億円	(57億円)
⑨甘味資源作物生産支援対策	133億円	(102億円)
⑩農業競争力強化プログラムの着実な実施に向けた調査	1億円	(1億円)
⑪中山間地農業ルネッサンス事業	500億円	(400億円)
⑫鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進	124億円	(105億円)
⑬農業協同組合の監査コストの合理化の促進	2億円	(1億円)

Let's

自己改革

JAあおぞらは農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化を実現するため様々な自己改革に挑戦しています。



平成30年産早期水稻「なつほのか」実績について

今年の早期水稻については、自己改革目標の一つ「農業者の所得増大」を基本に、品種を「なつほのか」へ統一しました。結果がまとまりましたので、組合員の皆さまにご報告し、内容を共有することで、次年度、今年以上の実績となるよう取組みをすすめます。

「なつほのか」の特徴の分けつと籾数が多かったことから、収穫量は、玄米重量で10a当り600kgと多く、品質は乳芯白も見られず向上し、導入目標は達成できました。また食味も「なつほのかは美味しい」と好評でした。

1. 平成30年産 出荷実績

数量：玄米30kg袋

等級	数量	比率	
1等	4,145	38%	
2等	4,856	44%	斑点米カメ、未熟
3等	1,936	18%	斑点米カメ、未熟
規格外	79	1%	斑点米カメ
合計	11,016		

2. 30年産の課題

- ① 一部圃場で倒伏が発生
- ② 収穫時期が遅れる
(盆に新米が食べられない。)

3. 次年度に向けた対策

① 土づくりの徹底、施肥の改善

◎土壌改良資材の施用で強い株づくり

鉄入りエンリッチ 10a当り 40～80kg (2～4俵)

・前作に関係なく、必ず施用し、有機物(残渣)の分解を早める

◎地力に応じた10a当り施肥量の目安

区分	地力がない (前作なし、堆肥や肥料が少ないそば等)	地力がある (野菜や飼料作物(イタリアン等))
一般苗	完熟堆肥 500 kg こめらく一発肥料 45 kg (3俵)	完熟堆肥 300 kg こめらく一発肥料 15～30 kg (1～2俵)
まかせ苗	完熟堆肥 300 kg こめらく一発肥料 15～30 kg (1～2俵)	こめらく一発肥料 15 kg (1俵)

・目安であり、圃場の立地条件等を考慮してください。

② 収穫時期の前進化を検討します ・苗配布：3月下旬より

③ 病虫害防除の徹底 ・初期防除 苗箱施薬剤の活用

収穫量も多く食味も好評ですが、「なつほのか」に合わせた栽培管理が重要です。

肥料を好む品種ですが、**過度の多肥では病害や倒伏の発生**の要因になります。前作を考慮し、施用量は加減しましょう。

圃場準備は、**有機物や残渣の分解を早め、生育後半の過剰な肥効を防ぐために、土壌改良資材を必ず施用**しましょう。

●参考

(県内の早期水稻の生産状況)

コシヒカリ…収穫量は、**平年並み**(玄米重量10a当り450kg平年並み)

乳白米が多発、斑点米カメムシにより品質低下

イクヒカリ…収穫量は、**平年並み**(玄米重量10a当り500kgやや増)

乳芯白米の多発と、斑点米カメムシにより品質低下

30年産早期水稻は、作況は平年並み、コシヒカリ・イクヒカリは高温による品質低下が多発しました。

このような中、JAあおぞらで取り組んだ「なつほのか」は、高温による品質低下もなく、食味も良く、収量も多いことなど、注目を集めました。

年金友の会ひろば



年金友の会総会 盛大に開催！



10月30日、第18回年金友の会総会を本所で開催しました。今年、ゲストに丘みどりさんを、司会進行に野口たくおさんを迎えました。

丘さんが登場すると会場は大きな拍手と歓声に包まれました。丘さんは、ステージを降りてすみずみのお客さまと握手を交わして回り、会場はたいへん盛り上がりました。

また、女性部サークルによる座踊りや、町内のフラダンスサークルのステージ披露、福祉センターによる介護相談コーナーもありました。

最後には、お楽しみ抽選会もあり、お越しいただいた皆さまには、最後まで楽しんでいただきました。

ゴルフ大会



10月18日、ジェイズカントリー鹿屋コースにて第14回年金友の会ゴルフ大会を開催し、45名が参加されました。当日は天候に恵まれ快晴の下、みなさんプレーを楽しみました。

▽優勝 針山国憲さん
▽準優勝 曾原庸さん
▽第3位 橋口俊作さん

ゲートボール大会



優勝したよもぎチーム

9月5日、志布志市役所本庁舎下・多目的広場にて、第17回あおぞら農協利用者年金友の会ゲートボール大会を開催し、6チーム34名が参加されました。晴天で暑い中、総当たり戦にて白熱したプレーが繰り広げられました。

今回は県大会予選も兼ねており、上位2チームが10月3日開催の県大会へ出場し、健闘されました。

▽優勝 よもぎチーム
▽準優勝 志陽チーム
▽第3位 万年青チーム

JA女性部からこんにちは

敬老のお祝い ふれあい「愛の日」

9月14日、管内の88歳以上の高齢者へ、手作りのちらし寿司と郷土菓子「ふくれ菓子」を贈りました。JA事業を長年支えてくれる組合員や地域の皆さまに感謝の気持ちを込めてふれあい「愛の日」として、敬老の日に合わせて毎年行っています。今年は約100食準備しました。



心をこめて作りました!!

女性部員が戸一戸訪問し、敬老のお祝いの手紙を添えて手渡ししました。JA総合福祉センターにも届け利用者の皆さまに喜んでいただきました。部員は「楽しみにしてくれる方々がいるので励みになるし、元気をもらっています」と話しました。

来年も愛をお届けにあがりますので、お元気で長生きされますようお願いしております。



JA青年部★イクメン通信

第33回県青年大会 看板コンクール アート部門 最優秀賞



10月5日に鹿児島県青年大会が開かれ、JAあおぞら青壮年部の作品が、手作り看板コンクールアート部門で最優秀に選ばれました。看板は、牛のイラストを丸く描き、お腹の部分にイチゴやメロン、サツマイモ、カボチャ、キャベツ、ゴーヤー、ナス、ニンジン、ミニトマト、パッションフルーツ、お茶、お米などを切り抜いた写真を貼り、管内で取れる農産物をアピールしています。作品は平成31年2月に東京で開かれる全国青年大会の県代表として出品されます。

野神地区ふるさと秋まつりに出店

10月27日、野神小学校で開かれた秋祭りに出店し、フライドポテトを販売しました。次回地域イベントの参加は、11月末の蓬原まつりを予定しています!



だいたい慣れた手さばきになってきました

JAあおぞら総合福祉センターだより

日頃より、多くの皆様に総合福祉センターをご利用いただき感謝申し上げます。

今回は、敬老会・ボランティアの方の来訪・デイサービス運動会と盛りだくさんの行事がありました。皆さん楽しいひとときを過ごされていました。

介護のことでお困りの事がありましたら是非ご相談ください。

●お問い合わせ先

JAあおぞら総合福祉センター
Tel (099) 471-15772



子牛せり市情報

平成30年9月子牛せり市 (9月25日～27日) 自家保留・評価は含まない

(単位：頭、千円)

項目	性別	頭数	価格			平均体重	kg 単価	自家保留を含む平均価格
			最高	最低	平均			
地区全体	雌	521	2,409,000	374,000	670,029	282	2,377	607,651
町全体	雌	75	1,262,000	420,000	660,520	286	2,311	614,845
地区全体	去勢	750	1,480,000	180,000	764,332	316	2,417	730,481
町全体	去勢	113	1,213,000	266,000	744,053	318	2,337	735,026
地区総計		1,271	2,409,000	180,000	725,676	302	2,402	672,006
町総計		188	1,262,000	266,000	710,729	305	2,327	678,243

9月子牛せり市が9月25日から27日の3日間で開催されました。頭数は、1,567頭（自家保留含）で前回より、116頭多い頭数でした。平均価格は前回より51,770円の安値でした。また、セリ市市場のみの頭数は1,271頭で、前回より38,771円の安値でした。

町内・地区内での最高売上・血統は下記のとおりです

	性別	血統	価格	体重
地区内	雌	百合茂×安福久×勝忠平	2,409,000円	274kg
	去勢	実有貴×安福久×平茂勝	1,480,000円	359kg
町内	雌	華春福×安福久×金幸	1,262,000円	335kg
	去勢	華忠良×美国桜×百合茂	1,213,000円	362kg



有明町秋季畜産品評会 草尾隆秀さん主席獲得



グランドチャンピオンに輝いた「よしこ」と草尾さん

9月4日、志布志市有明町秋季畜産品評会を有明町家畜指導センターで開き、62頭が出品されました。肉用牛2部で最優秀賞1席に選ばれた草尾隆秀さんの「よしこ」がグランドチャンピオンに輝きました。

主な成績は次の通りです。

- 最優秀賞1席
- ▽肉用牛1部=中之内克昭さん
- ▽同3部=堀口義幸さん
- ▽同4部父系群(3頭1組)=牛水畜産(有)

曾於地区秋季畜産共進会 堀口義幸さん、牛水畜産(有) 県共へ出品 最優秀賞1席



「さやか632の3」と堀口さん



「かすみ」と牛水さん

9月13日、平成30年度曾於地区秋季畜産共進会が開かれました。

肉用牛第2部で最優秀1席に選ばれた堀口義幸さんの「さやか632の3」と、第1部に出品した牛水畜産(有)の「かすみ」は9月29日に始良中央家畜市場で開かれた第67回鹿児島県畜産共進会に、曾於地区代表として出品し、優秀な成績をおさめました。



こんにちはA・コープです!

Aコープのクリスマスケーキ2018

Aコープオリジナルケーキ



5号 価格 **2,240円**+税

鹿児島県産の生クリームと希少卵「たわわたまご」を使用。スポンジの間にはピーチとパインをサンドしました!



南国からの届け物〜紫芋フルーツタルト

〜メーカー希望小売価格 2,600円の品 本体価格 **2,080円**+税

希少な紫芋「種子島ゴールド」など鹿児島島の素材が満載のフルーツタルト



チョコケーキやアイス等種類も豊富に揃えております!

申込〆切 12月9日(日)まで

店内に、カタログをご用意しておりますので、ご利用下さい。

新年を迎える、エコープのお祝いおせち

ご予約承り中!!

鹿児島県産の素材を盛り込んだ、エコープならではの祝いおせち料理をご賞味下さい。

オススメ商品



鹿児島県産ブリ照焼、黒豚昆布巻きなど35品目と種類豊富!

おせち3段重

本体価格 **16,000円** (税込 17,280円)

重箱サイズ 21.5cm×28cm×5cm

申込〆切 12月23日(日)まで

商品のお渡しは、12月31日午後より
店内に、カタログをご用意しておりますので、ご利用下さい。

Aコープあおぞら店

電話:099-471-4366

営業時間:朝9時~夜8時

こんにちは!「クミアイ家庭薬」です

JA鹿児島県経済連

新発売!



Kyoyaku

毎日おいしく
グルコサミン

お好みで
うすめて飲む

500ml(約16日分) **1,800円**(税抜)



さわやかで香り高い
山形県産ラ・フランス果汁使用

〜備えて安心〜
農協の置き薬



召し上がり方

1日30ml(大さじ2)を目安に、お好みにあわせて3~5倍にうすめてお飲みください。



2~4:水
1:原液「毎日おいしくグルコサミン」

<1日の目安量(原液30ml)中の配合量>

軟骨成分 N-アセチルグルコサミン 500mg

いたわり成分 メチルスルフォニルメタン(MSM) 250mg

軟骨成分 サメ軟骨抽出物(コンドロイチン硫酸含有)50mg

歩みを力強く後押しする

3つの成分を配合

※この商品は、店舗での扱いはしておりません。家庭薬配置員がご自宅まで直接お届けします。

クミアイ家庭薬についてのお問い合わせは、お近くの農協各支所または、090-8288-1168(池之迫)まで

身近な健康情報
【薬剤耐性菌(AMR)について】

鹿児島厚生連病院

薬剤師 須賀理恵

風邪を引いたときに、以前処方された抗菌薬を服用する人もいっているのではないのでしょうか?

現在、抗菌薬の不適切な使用を背景として、抗菌薬が効かない病原体(薬剤耐性菌)が世界的に増加する一方、新たな抗菌薬の開発は減少する傾向にあります。国際社会でも大きな課題となっています。何も対策を取らず、現在のペースで薬剤耐性菌が増加した場合、2050年には3秒に1人が感染症で死亡すると予測されています。

また風邪の原因の多くはウイルスであり抗菌薬・抗生物質は効きません。薬剤耐性菌の増加を抑えるために、私たちが心がけることは、①日頃から手洗い・うがい・咳エチケットをすること。②受診時に症状を詳しく伝えること。③服用量・服用期間を守って抗菌薬・抗生物質を最後まで服用すること。④分からない事は医師または薬剤師に聞くこと。⑤お薬手帳を携帯することです。

安心・安全のため、薬の正しい知識を身につけ、薬を正しく服用していきましょう。

変わるJA 広がる地域のぎずな

監修＝広島大学
助教 小林元

Q. JAは未来へ食と農をつないでいくために何をしているの？

A. 地域農業の活性化はもちろん、食や農への理解醸成に努めています。

JAは総合力を発揮して、地域の実態に合わせたさまざまな施策を通じて、地域農業を支えています。JA自己改革を通じて、農業者の所得増大をすすめることで、農業をより魅力あるものとしていきます。また、地域の農業を次世代につなぐために、労働力支援や経営管理支援、事業継承や新規就農の支援などを積極的に展開しています。

とりわけ、多くの国民にとって関心の高い「食」を切り口とし、農業・農村について理解を深める取り組みを進めます。支店や直売所を中心とした農業祭や農業体験、料理教室などのイベントなどにより、「食」の大切さや国産農畜産物の魅力、農業生産の営みなどを地域の皆さんに伝えています。地域の農畜産物を購入して食べる人、体験型農園や援農ボランティア制度を活用して農産物を実際に作る人など、農業振興の応援団を増やしています。

また、今年から、10月2日が「直売所（ファーマーズマーケット）の日」に制定され、JAとして生産者と消費者の架け橋になる直売所の活性化を進めています。

作って 応援

- 体験型農園
- 直売所への出荷
- 援農ボランティア
- 家庭菜園



食べて 応援

- 直売所で地元産農畜産物を購入
- 農業応援金融商品（農業応援貯金）
- 農業まつり、支店まつり
- 農業体験イベント
- 直売所でのイベント



耕そう、大地と地域の未来。

JAバンク ウィンター2018 キャンペーン

平成30年
12月28日(金)まで

キャンペーン期間中、定期貯金「貯王」年金定期貯金「結いの恵み」「年金」「JAカード」のいずれかを一定の条件でご契約いただいた方に「ちょリス」グッズをプレゼント!!

また、ご契約の方の中から抽選で下記の景品をプレゼントいたします!!

冬のボーナスや他行満期の預け替えに
JAの定期貯金 **貯王** 30本 **あおぞら賞**

- お預け入れ額 10万円以上
- お預け入れ期間 1年(自動継続型)
- 適用金利 **年0.125%(税引前)**

年金定期貯金
結いの恵み 2,000円 **JA共通商品券**

- お預け入れ額 新規50万円以上
- お預け入れ期間 1年(自動継続型)
- 適用金利 **年0.2%(税引前)**

県下1,000名様

特賞 “**選べる農産物**”
選べる3コース(5,000円相当)

◎詳しくは、窓口におたずねください。

金融課	474-2461
西部支所	475-0022
伊崎田支所	474-0102
逢原出向所(午前)	475-0123
通山出向所(午後)	477-0524



スカイアンコール航空
チャーター便



鹿児島空港発着

直行便で行く!!

世界遺産

アンコールワット 5日間

旅行期間(平成31年)

2月21日(木)~25日(月)

旅行代金189,000円

※別途旅費、ビザ取得が必要です。



※掲載のツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。資料(パンフレット)を当社下記店舗までご請求下さい。

お問い合わせは…

(株)農協観光 鹿児島支店 TEL:099-258-5615

野井倉開田のコスモスロード 今年も見事です!!



頭の体操

まちがい探し

上下の写真から、3か所の違いを探してください。

- ◆まちがいの答えと必要事項を左下のハガキにご記入の上、郵送、もしくは最寄りのJA窓口へご応募ください。
- ◆正解者の中から抽選で3名様にあおぞら一丁目お食事券をプレゼントします。

9月号の答え

・葉っぱ
・栗のいが
・どんぐり



9月号当選者

当選 ・Qちゃん (有明町原田)
おめでとう ・小乙女さん (有明町原田)
ございます ・げんちゃん (有明町野井倉)



まちがい探し

3か所の違いを探してください。

まちがいをみつけたら、
左記の写真に○印をつけてください。

【答えの締切日】平成30年12月17日(月)

住所	〒	年齢
お名前		性別
ペンネーム	電話番号	

◎本誌に関する感想や特集してほしいこと、当JAに対するご意見・ご要望、お便りコーナーのアンケートについてご自由にお書きください。

お便りコーナー

読者の皆さまから寄せられた
ご意見・ご感想をご紹介します。

●足軽フィットを購入してはいています。軽くて防水なので、庭仕事に最適です。(まゆみっぺさん/30代)

●ご愛用いただきありがとうございます。足軽フィットをはじめ、他にも皆さまの快適な農作業と健康な生活をサポートする商品を今後も紹介していきますね。

●表紙が好きです。表紙の裏ページを読み、いつも感心しています。(小乙女さん/80代)

表紙は、前号より青壮年部シリーズが新たに始まりました。地域の開拓者たちの人となりや思いをお伝えしていけたらと思います。

聞かせてください!!

あなたの“秋といえば”何ですか?

- 運動会! すごしやすい季節なので、寒くならないうちに衣がえ、家の片づけを…と思います。(Qちゃん)
- 減反前、昔の稲穂の波と収穫したときの喜び、十五夜の綱引きです。(小乙女さん)
- わたしの秋はハロウィンです。遊ぶときもハロウィンごっこです。(さきこさん)

●アンケートにご協力ください。

あなたのお正月の習慣を教えてください。また、それにつながるエピソードや思い出などもお聞かせください。

行事 予定表

11月 3日 JAあおぞら杯ゴルフコンペ
15日 年金友の会グラウンドゴルフ大会
15～17日 農機大展示会
21日 成牛セリ市
27日 外務推進日(貯金日)
27～29日 子牛セリ市

12月 2日 JAあおぞら感謝祭
10～12日 営農座談会
13日 成牛セリ市
17～19日 子牛セリ市
26日 外務推進日(貯金日)

経営管理委員会・理事会報告

第9回経営管理委員会・理事会(平成30年9月28日)

協議事項

- 第1号議案 平成30年度運営モニター会の開催及びモニター会員の選任について
- 第2号議案 人参の長期平均払い制度運営中止について
- 第3号議案 委員会の設置と構成員の選定について
- 第4号議案 常務理事担当業務の変更及び理事の選任について
- 第5号議案 農業生産法人有限会社いろは農園有明の取締役推薦(非常勤)について
- 第6号議案 平成30年度8月末事業計画業務執行スケジュール進捗確認書について
- 第7号議案 平成30年度8月末実績検討書について

第10回経営管理委員会・理事会(平成30年10月31日)

協議事項

- 第1(1)号議案 米穀共同計算要領の改正について
 - 第2号議案 平成30年産普通期米の仮渡金設定について
 - 第3(2)号議案 平成30年産米穀(普通期米)の共同計算収支計画について
 - 第(3)号議案 自動車共済損害調査業務の分担に関する協定の締結について(案)
 - 第(4)号議案 組織規程の一部変更について
 - 第4(5)号議案 平成30年度 全国監査機構期中監査I回答案書について
 - 第5(6)号議案 平成30年度営農座談会の開催について
 - 第6(7)号議案 第10次中期3ヵ年計画策定委員会の設置について
- ※ () カッコ内の数字は理事会での議案番号になります。

郵便はがき

62円切手を
貼ってください。
又はJA窓口へ
ご持参ください。

8 9 9 7 4 0 2

志布志市有明町野井倉1373-1

JAあおぞら
広報誌「群青」係

第35回 ごはん・お米とわたし図画コンクール 入賞作品発表!

■鹿児島県知事賞



「ごはんお米とわたし」
鹿児島市立吉野小学校3年 川崎ももかさん

JA鹿児島県中央会は10月上旬に「第35回ごはん・お米とわたし」図画コンクールの審査会を行いました。今年は、県内62校の小学校、義務教育学校(前期課程)および特別支援学校の小学部に在籍する児童251人の応募がありました。ありがとうございました。

■鹿児島県教育委員会賞



「チェスト!米づくり」
鹿児島市立錦江台小学校6年 三浦咲月さん



©よい食

■JA鹿児島県中央会会長賞



「おにぎりばくばく」
霧島市立牧園小学校1年 坂ノ上心遥さん



「おおきなおにぎりおいしいな」
出水市立出水小学校1年 鶴田結菜さん



「ドローンで農業散布」
出水市立西出水小学校6年 園屋七海さん



「楽しかったよ!いねかり体けん」
与論町立那間小学校4年 山下菜緒さん

■佳作



「おにぎりだいすき」
鹿児島市立錦江台小学校1年 荒田翔大さん



「おにぎりとバーベキュー」
県立出水養護学校3年 坂口麗さん



「がくどうのみんなでおにぎり」
鹿屋市立笠野原小学校2年 黒瀬大翔さん



「元気100倍ごはんパワー」
霧島市立横川小学校5年 山本華帆さん



「弟とだいすきなお米」
鹿児島市立西陵小学校5年 吉永勇徹さん



「今年も豊作だ」
鹿児島市立吉野小学校4年 垣野内花奈さん

新しい夢 どんどん
育てよう明日を
JAグループ鹿児島



来年も実施しますので是非応募してください。
(県内の小学校を通じてご案内します)

主催事務局: JA鹿児島県中央会 (TEL: 099-258-5116)

J A

あ
お
ぞ
ら
感
謝
祭

毎年恒例!

あおぞら市場

生鮮野菜・お米・

果物・花苗等

イベント特価!



2018

12.2日

時間 9:00~14:00

会場 J Aあおぞら本所



ふるまいコーナー



豚汁・ココアで
温まろう!

舞台イベント

和太鼓演奏・
子どもたちのおゆうぎ・
キッズダンス・
じゃんけん大会もあるよ



メニュー色々!

あおぞら屋台村

- ◆焼きそば
- ◆うどん
- ◆わたあめ
- ◆地鶏焼き
- ◆手羽先
- ◆スパイシーチキン
- ◆焼きイカ
- ◆からあげ
- ◆あげだこ
- ◆フライドポテト
- ◆ふくれ菓子
- ◆いこもち
- ◆だんご
- ◆ゆべし などなど



ハズレなし!!

お楽しみ
大抽選会

大型液晶テレビ等

豪華賞品盛りだくさん!



キッズコーナー

ヨーヨーつり・
スーパーボールすくい・
大型トランポリンで
楽しもう!



ししまる君が
遊びにくるよ!

総合司会



深川 真里

わっぜかかごつま弁で大人気
今年も、歌って踊ってしゃべります

主催：あおぞら農業協同組合 協賛：Aコープあおぞら店

お問い合わせ：鹿児島県志布志市有明町野井倉1373-1 企画管理課 TEL：099-474-1211

販売商品等は数に限りがございます。また内容は予告なく変更になる場合がございます。